

学校だより 地域とともにある学校

～三つの満足で「心」豊かに～

令和5年11月30日 No.10

《文責：副校長》



いずみん

いずみ交流文化祭が盛大に開催されました。

11月11日(土)に、4年ぶりの合同文化祭が開催されました。コロナ禍の間、合同での文化祭は開催できませんでした。4年ぶりということで、コロナ禍前の文化祭に戻すのではなく、学校と地域と一体となって、新たな文化祭の形としてスタートすることとしました。名称も新たに、「いずみ交流文化祭」としたところです。

さて、当日の様子ですが、いずみ交流文化祭の実行委員長の松永さんのご挨拶に始まり、各発表に入りました。また、展示部門では多くの地域の団体や学校の児童生徒、また、保育園の園児の作品が並びました。絵や習字、木工や粘土等の作品がたくさんありましたが、昔の道具や写真も展示されました。懐かしく観覧されている方も多かったようです。



各ステージ部門はというと、いずみ学園（泉小中学校、泉第八小）、下岳保育園、地域の団体の発表でした。

1・2年生の発表は、国語で学習する「スイミー」を劇にしました。元気のよい1・2年生が大きな声で発表し、なんとも可愛らしい姿でした。スイミーは多様性を題材にした物語です。このスイミーのように、一人一人が認め合い、支え合う子供たち、学級になってほしいと思います。



3・4年生の発表は、「ことばの国へレッツゴー！」です。この世の中にある「ことば」をテーマに、劇で発表しました。とにかく元気で楽しそうに演じている姿が印象的でした。担任の坂口先生は「ことば」にこだわって、日頃から接しておられます。その学校での様子的一部分も感じることができたのではないのでしょうか。泉小中学校で、「あいさつ」の声が一番です！このまま学校をあいさつリーダーとして引っ張って行ってください。



泉第八小の発表は「縦木神楽」です。泉第八小の児童は3名。泉中学校の4名の生徒と一緒に神楽を舞いました。さすがに息が合っており、堂々とした姿でした。伝統を継承するという点で、県下でも有数の地域と学校が一体となって続いているものであります。その神楽を継承している地域や児童生徒に感銘を受けました。今後も続いていくものだと思っています。



下岳保育園の「遊戯・太鼓」。可愛らしい園児の皆さんの迫力のある太鼓でした。保育園の先生方も一緒になっての発表でした。少ない数での発表でしたが、大きな保育園にも負けていない一生懸命の姿に、大きな拍手が上がっていました。



また、八代農業高校泉分校、「リハビリダンス」とバンド演奏、合唱もありました。泉分校の意見発表では、これからの社会を担う子供たちの葛藤や願いが伝わりました。リハビリダンスでは、ステージを盛り上げていただき、子供たちも一緒に踊る姿が見られました。また、バンド演奏は懐かしいナンバーも演奏され、大人向けの演奏でしたが、いろいろな楽器の音色に引き込まれていました。コール石楠花による合唱は、秋の歌を歌っていただき、季節を感じることができました。コロナ禍の中、活動が止まっていたり、練習があまりできなかつたりとご苦労されていたようですが、地域を盛り上げるために、一役買っていただきました。楽しい発表ありがとうございました。

5・6・中1は「伝統芸能」です。「縦木神楽」もそうですが、泉町には、たくさんの伝統芸能が残っています。その中でも「久連子古代踊り」を今回は披露しました。夏休み前から練習を少しずつ開始し、2学期から本格的に始めました。岩田さん、寺川さんに講師として教えていただきながら、一生懸命練習し、何とか発表できました。多くの方から、「良かった」というお声をいただき、児童生徒も達成感を感じています。「一回じゃもったいない」というありがたい感想もいただきました。また、「泉姫鬼山太鼓」も同じく、2学期から本格的に練習を開始し、外部の指導をいただきながら、完成することができました。久連子古代踊りと同様に、たくさんの感想をいただいています。今後も伝統芸能継承につながっていけばと思います。

中2は「未来に向かって～職場体験訪問～」の発表でした。自分たちの未来、そして、生き方について考えています。その一つとして、職場訪問があります。その経験から学んだことを発表しました。生徒も来年は3年生となり、進路を考えることになります。自分のこれからを見つめる機会となりました。今後につながる継続中の発表でした。

中3の劇「わが町泉の未来を考える」です。小中学校9年間の集大成としての発表でした。これまで学習したことを通して、今の泉町、これからの泉町について考えました。さらに自分の未来や進路についても発表でき、さすが3年生という発表でした。発表は日頃、一緒に過ごしている家族や友達にも伝わったと思いますし、その機会が大切だったと感じています。小中学校最後の発表でしたが、素晴らしい発表をありがとうございました。

最後に、いずみ学園児童生徒とコール石楠花の方による合同合唱がありました。地域の文化祭ならではの姿でした。感想発表でもありましたが、学校と地域が共に歩いていくこの「泉」のよさを大切に、その姿を見ることができた会でした。多くの方の観覧ありがとうございました。また、携わってくださったいずみ交流文化祭の実行委員の皆様ありがとうございました。今後ともいずみ学園、下岳保育園、八代農業分校、地域と共に取り組んでいきたいと思ひます。ご支援よろしくお願ひします。



12月行事予定

1(金) 授業参観・学級懇談会・講演会
5(火) 熊本県学力・学習状況調査
6(水) 八代市学力・学習状況調査

7(木) 泉学舎協議会
22(金) 第2学期終業式
23(土) 冬休み(～1月8日まで)